

第23回 広島大学応用倫理学 プロジェクト研究センター例会 (第17回越智科研研究会)

日時：平成29年9月23日(水) 13:00~18:30

場所：広島大学文学部 大会議室(1F)

共通テーマ：「平和=和解の哲学」

プログラム：

【センター長 挨拶】 13:00~13:10

広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター長 後藤弘志

【個別発表】 13:10~17:20

野村卓史 「三木清の協同主義」

西井美穂 「広島と世界の和解

—被爆者証言を宗教哲学の地平からみる—」

後藤弘志 「朝永三十郎『カントの平和論』における人格概念の射程」

石田三千雄 「哲学者と関心—フッサールの『改造』論文と

「ウィーン講演」をめぐって—」

【特別講演】 17:30~18:30

アンゼルス・W・ミュラー

”Wozu leben wir? Die Konkurrenz zwischen Glück und Tugend” (仮題)

お問い合わせ先

広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター

センター長：後藤弘志

リサーチ・アシスタント：中本慶彦

アドレス：d151122@hiroshima-u.ac.jp